

みかい

安住院便り
(第47号)

令和3年8月1日発行

〒703-8236
岡山市中区国富3丁目1-29
住職 生駒琢一

TEL(086)272-2320 FAX(086)273-9327

精霊(しょうりょう)送り

昨年よりまん延しているコロナ禍の終息がまだ先になりそうで、不安の日々が続いています。



精霊(せいれい)と読み、自然界の霊的なものや現象を示しますが、特別に仏教の世界では、精霊(しょうりょう)と読み、亡くなられた私たちの先祖様の霊魂を指します。お盆の頃は、ご先祖様の霊を迎えたり、ご送る行事があり、意識を新たにされることと思います。

しかし、今の世の中、現状では密にならないために、帰省や墓参りを自粛されている方も多く、ご先祖様も寂しがられているかもしれません。私たちのご先祖様は守って下さると信じて、仲の良い家族でいることが大切です。



よく法事の時などに言いますが、ご先祖様は決して子孫の皆様を呪ったり悪さをしたりすることはありません。仲良く平和で暮らせることをいつも望んでいるのです。

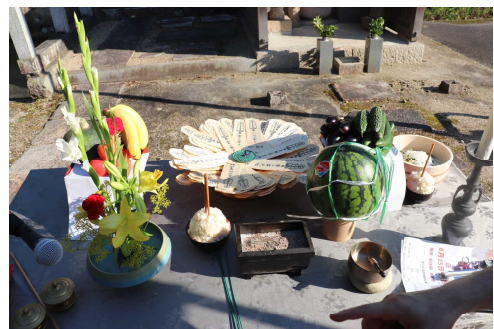
そのためにも供養することは大事で、年忌の法要の他、お彼岸やお盆での先祖供養を、心をこめて行

って下さい。そして、お盆で迎えた精霊を静かに送ってあげたいものです。大声を出して叫ばなくても、心の中で一生懸命に念ずれば、気持ちはず伝わります。

場所や時間を超越した祈りが仏教の原点にはあります。

今年も、お盆の行事が予定通り出来ることを願っています。

合掌



送り火法会のご案内

来る八月十五日（日曜）
午後五時より

安住院本堂前の境内にて、
檀信徒の皆様方の先祖供養・
精霊送りを行います。

例年行われていた西川で
の、岡山市仏教会主催の灯籠
流しは、今年も中止になりま
した。

檀信徒会館を設立

安住院の鐘楼門（白門）の
直ぐ前のお宅の中島様が家族
のもとへ転居され、居宅が空
き家になりました。



（兄は幼稚園年少さんです。

弟も二才になりました。

二人とも元気で仲良しです。）



中島様のご厚意により、そ
の住居を当院に寄贈して頂き
ましたので、有効利用するこ
とに致しました。

一般住宅なので、多少改造
して、法会等の宗教行事が行
えたり、皆さんが集まって会
議や催し等が行えたりする場
所にしたいと考えています。

当安住院は七堂伽藍を備え
た寺院ですが、昔から僧侶の
修行に適した境内の構成で、
檀信徒のための施設がありま
せんでした。

いわゆる、檀信徒会館で、
今回、その施設を設立するこ
とになった訳です。

現在の状況では難しいこと
ですが、将来を見据え、皆さ
んが気軽に集まって頂く場所
は重要です。その為にはどの
ような施設にするべきか協議
を重ねて、百年後に残る寺院
の在り方も含め、様々なこと
を計画していく予定です。
皆様、今後とも宜しくお願
い致します。



瀬戸内霊場開創記念法会

本年三月三日、瀬戸内観音
霊場の開創記念法会が、玉野
市日比の観音
院（第四番）
で開催されま
した。
コロナ禍で、
規模縮小での
行事でしたの
で、住職以下
八名で参加し
ました。

